

自動運転技術を活用したビジネスモデルの構築に関するプロジェクト 公募要領等に係る質問に対する回答

更新：2018/04/19

No.	大分類	分類	質問・意見	回答	備考
1	公募要領	1.3. プロジェクト実施期間	・プロジェクト実施期間は合計2週間程度とあるが、事業費総額2000万円での期間か。それとも2プロジェクト程度選定され、事業費が配分されたとしても2週間実施する必要があるか。	・プロジェクト実施期間は、1プロジェクトあたり合計2週間程度となります。	
2	公募要領	4. 企画提案内容	・利用者や地域住民の需要把握、社会受容性の検証にあたり、事業プロモーター側でアンケート調査等を実施する予定はあるか、応募者が実施した方が良いか。	・表2 企画提案内容「④平成30年度のプロジェクト内容」の「採算性の評価および課題抽出、検証に向けた調査計画」等で、必要に応じて、応募者が企画提案を行ってください。	
3	公募要領	5.3. 企画提案に関する質問	・各地域の行政課題について、事前に共有させてもらうことは可能か。	・本プロジェクトで解決しようとする課題そのものについて、事前の情報共有は行いません。 ・自動運転車両の公道実証実験上の情報提供・相談については、「東京自動走行ワンストップセンター」で事前相談することが可能です。	4/18誤字修正
4	公募要領	7.2. 企画提案審査会の開催	・提出した資料をパワーポイント等のプレゼンテーションに加工いただいても構わないとあるが、例えばワードで作成した企画提案書の文字・数値・画像等をパワーポイントに変更するレベルの加工は問題ないという認識で良いか。	・その認識で問題ありません。	
5	公募要領	7.2. 企画提案審査会の開催	・プレゼンテーション時に動画を使用しても良いか。	・動画は、提出した資料以外の資料の追加となるため、使用を認めません。	
6	企画提案書	⑤実施体制	・実証実験時の誘導警備やアンケート調査等でアウトソーシングする場合の留意事項はあるか。	・誘導警備やアンケート調査等の補助的な対応をアウトソーシングすることは問題ありません。なお、例えば自動運転車両の走行といった根幹的な対応をアウトソーシングする場合は、企画提案審査時の評価に影響する可能性があります。 ・アウトソーシングを行う場合は、実施体制に記入をお願いします。	

No.	大分類	分類	質問・意見	回答	備考
7	公募要領	5. 1. 企画提案等の提出、5. 4. 企画提案書の提出	・会社パンフレットのページ数が多く、添付ファイルサイズ10MBに収まらない可能性が高いため、別途郵送としても良いか。	<p>・提出書類③企画提案者の概要を示す資料を示す書類（会社パンフレット、事業経歴書等）のデータ容量が大きく10MBを超える場合、企画提案者の概要を示す箇所について抜粋して送付してください。</p> <p>・解像度を落とすなど圧縮処理によって提出書類③企画提案者の概要を示す資料を示す書類の内容が判別できなくなってしまう場合に限り、紙媒体の郵送を認めることとしますが、以下①～④に示す全ての条件に必ず従ってください。</p> <p>①提出書類を電子メール送付する添付ファイル内に、必ず提出書類に「企画提案者の概要を示す資料を示す書類」の電子ファイルを含めること（提出書類③企画提案者の概要を示す資料を示す書類の電子ファイルが含まれていない場合は、紙媒体を郵送しても提出物として認めない）</p> <p>②提出書類「企画提案者の概要を示す資料を示す書類」の電子ファイルは、内容の判別が困難なもので構わないが、表紙に「別途紙媒体を郵送提出」と明記すること</p> <p>③事故防止のため、書留（簡易書留郵便）で郵送すること</p> <p>④3部までの郵送とし、平成30年5月11日（金）までの消印であること</p> <p>・郵送提出する場合の提出先は以下のとおりです。 〒102-8539 東京都千代田区九段北1-14-6 日本工営株式会社 都市交通計画部内 自動運転技術を活用したビジネスモデル構築に関するプロジェクト実証実験事務局</p>	
8	公募要領	1. 4. 事業費	・総額2,000万円の事業費は、車両の調達、調整等を含めるといふことか。	<p>・その認識で問題ありません。</p> <p>・公募要領5. 6. プロジェクトの実施に係る役割分担の考え方に示す「準備」「実施」に関する費用に充てて頂くこととしています。</p>	
9	公募要領	1. 4. 事業費	<p>・2事業者の場合、1,500万円と500万円となる場合もあるか。また700万円と700万円で総額1,400万円といったような選定の仕方もあり得るのか。</p> <p>・選定が1事業者のみの場合は2,000万円となるか。</p>	<p>・その認識で問題ありません。</p> <p>・選定の際、プロジェクトの内容を審査し、内容によって配分することとしています。</p>	

No.	大分類	分類	質問・意見	回答	備考
10	公募要領	2. 募集対象	・プロジェクトの実施場所は東京都内であれば問題ないか。	・その認識で問題ありません。	
11	公募要領	8. その他	・プロジェクト実施者の責任下でプロジェクトを実施するとのことだが、事故が起こった場合の、情報発信は誰が実施するのか。	・情報発信の方法については、事故要因により、個別協議することとなります。 ・安全面に十分留意し、事故を起こさないようにプロジェクトを実施してください。	
12	公募要領	4. 企画提案内容	・提案したプロジェクトの実施場所や走行ルート等が、関係者等との調整により、実施が困難になった場合、どのような対応をとるのか。	・事業プロモーターの支援等を通じて、まずは、提案内容の実現を最優先に取り組んでいただきます。 ・万が一、実施不可能な事態が発生した場合には、企画提案書の内容や明らかにしたい課題等を踏まえながら、代替案を検討し、プロジェクトを実施していただきます。	
13	公募要領	5.6. プロジェクト実施に係る役割分担の考え方	・検証や評価について、指定の様式等があれば、教えて頂きたい。	・様式等は現段階で用意していません。 ・提案頂いた内容を踏まえながら、意見交換や協議を実施し、決定します。	
14	公募要領	4. 企画提案内容	・ロードマップやPDCAサイクルでの検証計画について、平成31年度の公募を意識した方が良いか。事業者の独自の取組を意識して記載した方が良いか。	・事業者としての独自の取組を意識した記載をお願いします。	
15	公募要領	4. 企画提案内容	・平成31年度以降、2020年までは事業者独自でプロジェクトを実施していく考えでいた方がよいか。	・基本的には事業者独自でプロジェクトを進める考えで記載してください。 ・東京都における取組は今年度の検証結果を踏まえて、検討していきます。	
16	公募要領	3. 応募要件	・国や他自治体の委託や助成等を受けていない事業であることとあるが、事業者として他の事業で委託や助成等を受けている場合はどうか。	・他の事業であれば、委託や助成等を受けていても問題ありません。	
17	公募要領	5.6プロジェクト実施に係る役割分担の考え方	・発着場所等の準備とは何か。	・例えば停留所の設置を行う場合は占用許可等が必要になると想定しています。 ・プロジェクトとして発着場所を必要としなければ準備する必要はありません。	
18	公募要領	6. 企画提案の評価基準	・企画提案の評価基準①先進性の中で、「自動運転技術を活かした事業化に有効なAI、IoT等の先端的技術（自動運転技術そのものを除く）」とあるが、これはどういう意味か。	・自動運転そのものを実現するための画像認識等の技術ではなく、自動運転車両を活用して提供するサービスに用いられる技術を想定しています。	
19	公募要領	1.3. プロジェクト実施期間	・実証実験の準備も含めて2週間程度か。	・実証実験の準備は含みません。	
20	公募要領	5.1. 企画提案等の提出	・提出書類のファイル形式に指定はあるか。	・ファイル形式の指定はありませんが、PDFでの提出にご協力ください。	

No.	大分類	分類	質問・意見	回答	備考
21	公募要領	5.4. 企画提案書の提出	・提出ファイルは大容量ファイル転送サービスを利用しても良いか。	<ul style="list-style-type: none"> ・電子メールでの提出にご協力ください。 ・応募者のメール環境の制限により、電子メール送付が困難な場合に限り、大容量ファイル転送サービスの利用を認めることとしますが、以下①～②に示す全ての条件に必ず従ってください。 ①ファイルサイズが10MB以内であること ②公募要領5.4. 企画提案書の提出に示す「メール件名」、「連絡先」に加え、「大容量ファイル転送サービスのダウンロード方法」を記載したメールを送付すること ・なお、事業プロモーター側のセキュリティポリシーの制限等の理由により、大容量ファイル転送サービスで正常にダウンロードできなかった場合は、提出物として認められませんのでご了承ください。 	
22	企画提案書	全般	・フォント等の指定はあるか。	・見やすい文字の大きさであれば特に指定はありません。	
23	企画提案書	全般	・企画提案書のフォーマットはどの程度編集してもよいか。	・公募要領の表2の項目が満たされていればフォーマット等を編集していただいても構いません。	
24	公募要領	7.2. 企画提案審査会の開催	・プレゼンターに関する規定はあるか。	・企画提案書受領後、別途、実証実験事務局から連絡いたします。	
25	公募要領	7.3. 企画提案審査会の開催	・プロジェクターや配布資料の準備等はどうすればよいか。	・企画提案書受領後、別途、実証実験事務局から連絡いたします。	
26	公募要領	1.4. 事業費	・応募者のプロジェクトの費用見積もりに対して配分される事業費が減額される可能性はあるか。	・採択されたプロジェクトの内容に応じて配分するため、その可能性はあります。	
27	公募要領	5.6. プロジェクト実施に係る役割分担の考え方	・人件費は経費に含めても良いのか。	・実験の準備、実施に関わる費用である場合は、含めて頂いて構いません。	
28	公募要領	3. 応募要件	・自動走行技術を有する車両の走行実績は、国内での実績に限定されるか。	・国内に限定したものではありません。	
29	公募要領	4. 企画提案内容	・複数の事業者で応募する場合の考え方は、代表企業が外注契約する形態なのか、それともJVのような形態で契約するのか。	・どちらの形態でも構いません。なお、複数の事業者等でプロジェクトに取り組む場合には、それぞれの事業者等がどういった役割を担うのかを実施体制に明記してください。	
30	公募要領	4. 企画提案内容	・事業化を目指すにあたり、事業の担い手側と技術の提供側とが異なるケースが考えられ、実証実験時の体制と事業化時の体制とが異なる可能性がある。今回の代表となる企業について、事業化時も代表であるべき、といったような制約はあるか。	・代表となる企業は、あくまでも今回のプロジェクトの代表としての位置づけであり、将来的な制約はありません。	

No.	大分類	分類	質問・意見	回答	備考
31	公募要領	4. 企画提案内容	・⑤実施体制について、応募者が場所を決め、区市町村等への調整等を含めて提案するという理解で良いか。	・その認識で問題ありません。	
32	公募要領	4. 企画提案内容	・自治体、道路管理者、交通管理者等への交渉は事業者が行うのか。これから場所を探したいといった場合の手続きのサポートはあるのか。	・一義的にはプロジェクト実施者の役割ですが、調整にあたっては、事業プロモーター及び「東京自動走行ワンストップセンター」がサポートします。	
33	公募要領	4. 企画提案内容	・プロジェクト選定後に、企画提案時の走行ルートが使用できなかった場合の対応は、どのように考えれば良いか。	(上記No. 12の回答を参照してください)	
34	公募要領	6. 企画提案の評価基準	・③実効性に旅客運送業界や物流業界、観光業界等との連携が取れているかとあるが、企画提案時点で調整済みであることが必須となるのか。 ・業界等の調整は「東京自動走行ワンストップセンター」でのサポートに含まれているのか。	・企画提案時点でどの程度具体的に連携が取れているかを評価する項目であり、調整済みであることは必須ではありません。 ・「東京自動走行ワンストップセンター」において、現時点では、他業界とのマッチングサービスは行っていません。	
35	公募要領	5. 6. プロジェクト実施に係る役割分担の考え方	・検証に必要なデータの提供協力とあるが、どの程度の内容、ボリュームとなるのか。 ・企業としてどうしても提供できないデータがある場合は、どのように対応すれば良いか。	・提供していただくデータの内容やボリュームは、企画提案内容によって異なるため、選定後に協議を行い、明らかにしていくこととしています。	
36	企画提案書	③将来の事業化イメージ	・2020年における事業化に係る記載であるが、あくまでも2020年時点で実現できる段階での事業化イメージを示すという認識でよいか。	・その認識で問題ありません。	
37	公募要領	6. 企画提案の評価基準	・①先進性について、例えばAIによる画像認識を用いた自動運転技術は、評価の対象となるか。	(上記No. 18の回答を参照してください)	
38	公募要領	2. 募集対象	・プロジェクト選定委員会に係る有識者は誰を予定しているのか。あるいは、どのような分野の方を予定しているのか。	・有識者の個人名については、公正な審査の観点からお伝えをすることはできません。 ・国、大学、研究所等の幅広い分野から、プロジェクトを選定する上で相応しい知見を有する方の選出を予定しています。	
39	公募要領	4. 企画提案内容	・②プロジェクトの目的について、社会課題の解決と言っても千差万別である。ただ走らせるだけではなく、どのようなイメージを持って提案すれば良いか。	・将来の事業として成り立つもの、その事業によって社会的な課題が解決できるものについて、提案をお願いします。	

No.	大分類	分類	質問・意見	回答	備考
40	公募要領	4. 企画提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・③将来の事業化イメージについて、今後、東京都として実施する可能性はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の公募では、自動運転技術を活用したビジネスモデルを掘り起こすことが目的であると考えており、まずは事業者ベースでの提案をお願いします。東京都を含め、区市町村等の自治体や、バス、タクシー等の事業者に対して新たなサービスの在り方や事業性の検討に寄与することを狙いとして、プロジェクトの実施・検証を行っていきます。 	
41	公募要領	5. 2. 企画提案書の受付期間	<ul style="list-style-type: none"> ・5月11日（金）17時30分の締切までの提出が困難なため、暫定版で一旦提出し、完成版を締切後に提出しても良いか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公正な審査の観点から、締切後の提出は認められません。 	